

# 小田原市水道事業経営戦略の改定について

## 1 経緯及び背景

総務省の要請により令和4年6月に策定した経営戦略は、将来の投資とその財源などを明らかにした中長期的な経営の基本計画であり、3年から5年を目途に必要な見直しを行うこととされています。昨今の物価高や労務単価の上昇等を反映するため令和7年度に改定を行うものです。

## 2 改定日

令和8年3月下旬

## 3 改定内容（概要）

主な改定（変更）内容は、以下のとおりです。

### （1）投資・財政計画の見直し

策定から3年が経ち、物価の上昇、企業債利息及び減価償却費の増加など、水道事業を取り巻く環境が変わっていることから、直近の決算動向などを踏まえつつ、将来の収支見直しを見直します。前回策定時は小田原水道ビジョン内に経営戦略を位置付けていましたが、今回は経営戦略の部分のみを改定します。

### （2）水道料金の見直しの検討

人口減少等に伴う水需要の減少による収益の減少、さらに物価上昇等に伴う費用の増大のため、令和6年度から純損失が発生しています。また、今後の投資・財政計画では、安全安心を担保するため水道施設の更新及び耐震化に対応する投資を行う予定があります。内部留保資金が減少を続け、計画期間中に改定目安の12億円を下回る見込みであり、経営の健全性を維持することは困難であるため、水道料金の見直しを検討します。